

突然、動き出し

点検・整備時は、エンジン・電源を切ってから行いましょう

作業前は、『事前打合せ』

不安全作業・手抜き作業は、絶対に行わない

ちょっとした油断が、大きな事故につながる

ベルトコンベアに腕を挟まれ重傷か 30代後半くらいの外国人男性作業員 ドクターヘリで搬送

途中、ベルコン停止、不純物を取り除こうと・・・
コンクリート破砕機に腕を差し込み
突然、ベルコンが動き出し

2026/6/29(月) 16:29

29日午前9時45分頃、八雲町にあるコンクリート破砕工場で、消防に「ベルトコンベアに腕を挟まれた人がいる」と通報がありました。

警察によりますと、腕をはさまれたのは、外国籍とみられる30代後半くらいの男性作業員で、救急隊が駆けつけた時は、意識はあり会話ができたということです。

男性作業員のけがの詳しい程度は明らかになっていませんが重傷とみられ、ドクターヘリで病院に運ばれ、手当てを受けています。

当時、男性作業員はタイヤショベルを操縦し、コンクリート片をベルトコンベアに流す作業をしていました。

しかし、ベルトコンベアが停止したため、タイヤショベルから降りてベルトの先にある破砕機に腕を差し込んで不純物を取り除こうとすると、突然、ベルトコンベアが動き出し、腕を巻き込まれたということです。